



News Release

2016年3月4日
京都表具協同組合

京表具のいま 和モダンの提案 「もって帰って京都」展 開催

～日常使いの「モノ」に「伝統の技」を～

ベテランから若手まで京表具師81名が所属する京都表具協同組合（所在地：京都市右京区 理事長 田中 善茂）は3月17日（木）～21日（月）京都伝統産業ふれあい館（京都市左京区 京都市勧業館 みやこめっせ地下1階）において「もって帰って京都」展を開催いたします。

今回は「和モダンの提案」はそのままに、プラス、日常生活で使用している身近なものに伝統的技術を探り入れた「京表具」をご紹介したいと思えます。

「表具」を知ってもらいたい→伝統産業界の活性化に向けて

生活様式の洋風化に伴い、我々表具業界（掛軸・屏風・ふすま）のみならず、伝統産業界においては長きにわたり不況が続いており、また、後継者不足に悩まされています。その打開策として、従来からの商品を現代生活様式に取り入れられる仕様にしたり、また、その技術を用いて全く新しい商品開発をしたり、伝統産業界に携わる企業では現在様々な工夫で現状打破に努力しています。

その一方で、京町家を改造した飲食店や雑貨店があちらこちらに開店していることから、日常生活は洋式であっても「和」のテイスト自体は求められているものと考えられます。また、近年増加している外国人観光客が購入する土産物が安価な和風小物だけではなく、一点数万円以上する工芸品もよく売れている（※1）ということから市場開発する余地は十分残されていると考えられます。

※1「京都伝統工芸『琳派展』」（平成27年10月・11月 於ハイアットリージェンシー京都 京都伝統工芸協議会主催）のアテンド担当者より
伝統的工芸品「京表具」を家に「もって帰って」

そこで今回は「もって帰って京都」展本来の目的を再度見直し、表具の技を活かした日常生活品をメインに開発した作品を展示したいと思います。また、毎年リピーターがいらっしゃる、表具小物の販売コーナーも併設いたしますので、ぜひ会場までお運びくださいますようお願いいたします。

「もって帰って京都」展 ～京表具のいま 和モダンの提案～

会 期 平成28年3月17日（木）～3月21日（月）
10：00～16：00（最終日は15：00まで）
会 場 京都伝統産業ふれあい館イベントルーム
（京都市勧業館みやこめっせ地下1階）
入 場 無 料

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

京都表具協同組合

販路拡大部長：木南 拓也

広報部長：藤田 幸生

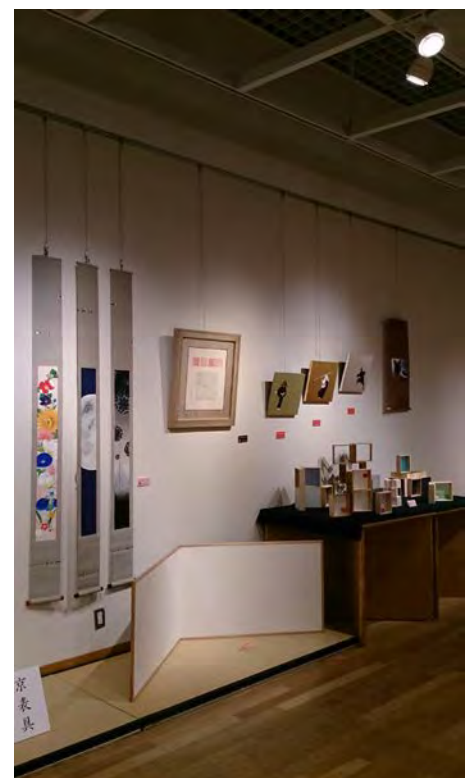
住所：〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17

京都府中小企業会館5階

TEL：075（314）5700 FAX：075（313）1120

ホームページ：www.kyo-hyougu.jp/

e-mail：kyoutohyougu2007@yahoo.co.jp



和モダンの提案

もふもふの京都

京表具のいま

Kyo-Hyogu
2016

Japanese Modern and Traditional Beauty Proposal and Succession

平成28年

とき 3月17日(木)~21日(月)

10:00~16:00 (最終日は15:00まで)

期間中、会場にて「表具相談コーナー」を開設しております。

ところ 京都市勧業館 **みやこめっせ** 地下1階

京都伝統産業ふれあい館 イベントルーム

〒606-8343 京都府京都市左京区岡崎成勝寺町9番地1

入場無料



お問い合わせ先: 京表具協同組合連合会 事務所 〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館5階 Tel.075-314-5700

【主催】京表具協同組合連合会 【共催】京都表具協同組合 (公財)京都伝統産業交流センター 【後援】京都府 京都市